

小学校理科 第4・5・6学年

各学年共通した課題		観察、実験の器具を正しく操作する基本的な技能や科学的な用語を身に付けること	
学年	設問	設問のねらいと問題の概要	正答率(%)
4	大問9の1 ㉑	○ 電流の向きについての知識及び技能	28.4
5	大問2の2 ㉔	○ 水のあたためり方についての知識	30.4
6	大問6の3 ㉒	○ 心臓の働きについての知識	31.3
— 復習のポイント — 小学校第4～6学年の皆さんへ			
<p>○ 器具の名称を確認し、器具の操作と器具を操作する意味や理由を理解しましょう。 例 電池を逆にすると、どうなるだろうか。何のためにするのだろうか。</p> <p>○ 観察、実験を行う時は、この実験操作は、なんのために行うのかを考えてみましょう。 例 温度計におおいをつけるのは、日光を直接あてないためだね。 リトマス紙で調べるのは、酸性かアルカリ性か区別するためだね。</p> <p>○ 学習したことを日常生活にあてはめて考え、理解するようにしましょう。</p>			